平成26年8月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年4月7日

上場会社名 株式会社 技研製作所　　上場取引所　東
コード番号 6289　URL　http://www.giken.com
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 北村　精男
問合せ先責任者　(役職名) 管理本部長　(氏名) 東條　次郎　TEL 088-846-2933
四半期報告書提出予定日　平成26年4月14日　配当支払開始予定日　平成26年5月14日
四半期決算補足説明資料作成の有無　:　無
四半期決算説明会開催の有無　:　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年8月期第2四半期の連結業績(平成25年9月1日～平成26年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年8月期第2四半期	7,316	60.0	1,170	1,018.0	1,194	564.2	732	1,140.6
25年8月期第2四半期	4,572	7.7	104	90.3	179	101.9	59	39.6

(注)包括利益　26年8月期第2四半期　798百万円　(388.6%)　25年8月期第2四半期　163百万円　(—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年8月期第2四半期	34.53	—
25年8月期第2四半期	2.78	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年8月期第2四半期	22,634	15,594	68.9
25年8月期	20,912	14,965	71.6

(参考)自己資本　26年8月期第2四半期　15,594百万円　25年8月期　14,965百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年8月期	—	6.00	—	8.00	14.00
26年8月期	—	7.00			
26年8月期(予想)			—	8.00	15.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　:　無

3. 平成26年 8月期の連結業績予想(平成25年 9月 1日～平成26年 8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,500	38.3	1,810	186.7	1,820	163.5	1,150	185.8	54.23

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　:　有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） ： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 有

（注）詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（1）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無

② ①以外の会計方針の変更 ： 無

③ 会計上の見積りの変更 ： 無

④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年8月期2Q	21,899,528 株	25年8月期	21,899,528 株
② 期末自己株式数	26年8月期2Q	692,201 株	25年8月期	692,078 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年8月期2Q	21,207,372 株	25年8月期2Q	21,207,530 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は完了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 7
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（継続企業の前提に関する注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第２四半期連結累計期間のわが国の建設投資は、東日本大震災からの復旧・復興および緊急経済対策等に伴う事前防災・減災対策が進展する等、公共事業が堅調に推移しました。当社グループ（当社および連結子会社）におきましても、防災対策をはじめとするインフラ整備事業での圧入技術の採用拡大をうけ、全体として好調に推移しました。

当社グループでは、圧入技術で杭を地盤に深く挿し込み、地球にしっかりと支えられる強靭な構造体を構築する「インプラント工法」に基づく防災・減災技術を早くから提唱し実践してまいりました。また、国際圧入学会（ＩＰＡ）や全国圧入協会（ＪＰＡ）と協働し、科学に裏付けられた確かな防災・減災技術として、その普及拡大にも努めております。南海トラフ巨大地震や首都直下地震など大規模災害に備える防災インフラの整備をはじめ、社会基盤の老朽化対策や2020年の東京オリンピック開催に向け、都市機能の強化・再生が全国的に検討されている今、場所を選ばず急速に省スペースで施工でき、求められる機能を確実に発揮する構造体を構築する当社グループの「インプラント工法」への需要はますます高まっており、その根幹をなす圧入原理の優位性は揺るぎないものとなっております。また、インプラント工法で構築する、エコサイクルなどの地下開発製品も、国内からの引き合い増に加え海外からの問い合わせも増加しており、今後の発展を確信しておるところです。

こうした中、当第２四半期連結累計期間におきましては、新工法「コンビジャイロ工法」をはじめとするインプラント工法の提案活動を強力に推し進めた他、機械販売では、新しい設計コンセプトである「モジュール化設計（構成部品の標準化）」に基づき開発した新型圧入機「サイレントパイラーＦ３０１」の売上が好調に推移しました。また、工事受注も当社が提唱する「インプラント堤防」が鋼管杭連続壁や二重鋼矢板壁によるものなど構造のバリエーションが増えて採用が拡がるなど好調でありました。

この結果、当第２四半期連結累計期間における売上高は7,316百万円（前年同四半期比60.0％増）となりました。利益面においては、営業利益1,170百万円（前年同四半期比1,018.0％増）、経常利益1,194百万円（前年同四半期比564.2％増）、四半期純利益732百万円（前年同四半期比1,140.6％増）となりました。

（２）財政状態に関する説明

（資産）

当第２四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ1,721百万円増加して、22,634百万円となりました。これは、受取手形及び売掛金等の流動資産において1,711百万円、建設仮勘定等の固定資産において９百万円の増加があったことによるものであります。

（負債）

当第２四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ1,092百万円増加して、7,040百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金等の流動負債の増加1,199百万円に対し、長期借入金等の固定負債の減少106百万円の差引合計によるものであります。

（純資産）

当第２四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ628百万円増加して、15,594百万円となりました。これは利益剰余金等の増加によるものであります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

国民の視点に立った建設工事のあるべき姿「建設の五大原則」を遵守する圧入技術で、粘り強く機能を発揮する構造体を構築する「インプラント工法」を基軸とした当社グループの事業は、防災・減災対策をはじめ、社会基盤の老朽化対策や都市機能の強化・再生を進める社会インフラの再整備事業等で採用が拡がっております。また、災害に強い国土づくりを目的とする国土強靭化３法（国土強靭化基本法案、南海トラフ地震対策特別措置法、首都直下地震対策特別措置法）の成立を受け、防災・減災のための公共事業の執行拡大が見込まれることから、通期の連結業績予想につきましては、売上高を14,500百万円、営業利益を1,810百万円、経常利益を1,820百万円、当期純利益を1,150百万円に修正することといたしました。

なお、平成25年10月11日の決算短信で発表しました通期の業績予想との差異は以下のとおりであります。

平成26年８月期通期連結業績予想数値（平成25年９月１日～平成26年８月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	１株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円　銭
前回発表予想（A）	13,500	1,430	1,380	760	35　84
今回修正予想（B）	14,500	1,810	1,820	1,150	54　23
増減額（B－A）	1,000	380	440	390	－
増減率（%）	7.4	26.6	31.9	51.3	－
前期実績	10,480	631	690	402	18　98

平成26年８月期通期個別業績予想数値（平成25年９月１日～平成26年８月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益	１株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円　銭
前回発表予想（A）	10,200	1,030	570	26　88
今回修正予想（B）	11,000	1,630	1,030	48　57
増減額（B－A）	800	600	460	－
増減率（%）	7.8	58.3	80.7	－
前期実績	8,336	450	236	11　14

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

・税金費用の計算

税金費用については、当第２四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年８月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成26年２月28日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,507,428	5,115,087
受取手形及び売掛金	3,604,130	4,766,200
製品	722,056	657,144
仕掛品	1,206,893	1,609,707
未成工事支出金	22,095	4,325
原材料及び貯蔵品	642,481	1,257,578
繰延税金資産	363,065	351,055
その他	204,566	227,428
貸倒引当金	△14,775	△18,684
流動資産合計	12,257,940	13,969,843
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,095,764	2,117,295
機械装置及び運搬具	5,315,159	5,092,470
土地	4,840,313	4,844,098
建設仮勘定	533,966	693,282
その他	478,333	506,299
減価償却累計額	△6,467,429	△6,401,324
有形固定資産合計	6,796,109	6,852,121
無形固定資産	61,752	51,741
投資その他の資産		
繰延税金資産	471,952	469,309
その他	1,326,737	1,291,466
貸倒引当金	△1,537	△0
投資その他の資産合計	1,797,151	1,760,774
固定資産合計	8,655,013	8,664,637
資産合計	20,912,954	22,634,481

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年８月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成26年２月28日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,293,249	3,523,139
短期借入金	233,272	190,242
未払法人税等	219,053	465,732
賞与引当金	316,473	175,649
その他の引当金	20,053	31,816
その他	714,198	608,845
流動負債合計	3,796,300	4,995,426
固定負債		
長期借入金	858,516	761,880
製品機能維持引当金	473,321	475,278
その他	819,090	807,535
固定負債合計	2,150,927	2,044,694
負債合計	5,947,227	7,040,121
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,240,431	3,240,431
資本剰余金	4,400,749	4,400,749
利益剰余金	7,743,705	8,306,369
自己株式	△302,333	△302,425
株主資本合計	15,082,552	15,645,124
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△4,221	△805
為替換算調整勘定	△112,604	△49,958
その他の包括利益累計額合計	△116,826	△50,764
純資産合計	14,965,726	15,594,360
負債純資産合計	20,912,954	22,634,481

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成24年９月１日 至　平成25年２月28日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成25年９月１日 至　平成26年２月28日）
売上高	4,572,589	7,316,512
売上原価	2,955,569	4,547,461
売上総利益	1,617,019	2,769,051
販売費及び一般管理費	1,512,362	1,598,931
営業利益	104,657	1,170,119
営業外収益		
受取利息	1,239	574
受取配当金	1,009	1,014
不動産賃貸料	9,905	10,079
為替差益	66,338	40,120
その他	6,858	13,919
営業外収益合計	85,351	65,709
営業外費用		
支払利息	5,580	5,849
たな卸資産廃棄損	1,425	33,680
その他	3,227	2,245
営業外費用合計	10,233	41,775
経常利益	179,775	1,194,054
特別利益		
固定資産売却益	－	22,830
特別利益合計	－	22,830
特別損失		
投資有価証券評価損	3,161	－
特別損失合計	3,161	－
税金等調整前四半期純利益	176,613	1,216,884
法人税等	117,584	484,561
少数株主損益調整前四半期純利益	59,028	732,323
四半期純利益	59,028	732,323

（四半期連結包括利益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成24年９月１日 至　平成25年２月28日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成25年９月１日 至　平成26年２月28日）
少数株主損益調整前四半期純利益	59,028	732,323
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	14,750	3,415
為替換算調整勘定	89,625	62,645
その他の包括利益合計	104,376	66,061
四半期包括利益	163,405	798,384
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	163,405	798,384
少数株主に係る四半期包括利益	－	－

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。